

先進急性期医療センターに入院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 人工呼吸療法に関する疫学研究

[研究機関] 北海道大学病院救急科

[研究責任者] 早川 峰司（先進急性期医療センター・助教）

[研究の目的]

本邦における人工呼吸療法の現状を明らかにするための横断的に次の点を調査します。

1) 使用されている人工呼吸設定モード、換気に関する観察値。2) 人工呼吸設定に影響を与える可能性のある背景因子。3) 人工呼吸からの離脱方法。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

データ収集日に北海道大学病院先進急性期医療センターICUに在室し、人工呼吸器管理を行っているすべての患者さん

●利用するカルテ情報

患者の治療時期、患者基本情報、人工呼吸開始の理由、気道確保の経路、併用療法（昇圧薬、筋弛緩薬、腹臥位療法、体外循環、ストレス潰瘍予防、経管栄養、経静脈栄養、カフ上付き気管チューブ）、人工呼吸器機種、設定モード、換気様式、観察値、人工呼吸器からの離脱方針の有無、離脱方法、使用鎮静薬、鎮痛薬の種類、DVT予防策

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院先進急性期医療センター 担当医師 早川 峰司

電話 011-706-7377 FAX 011-706-378